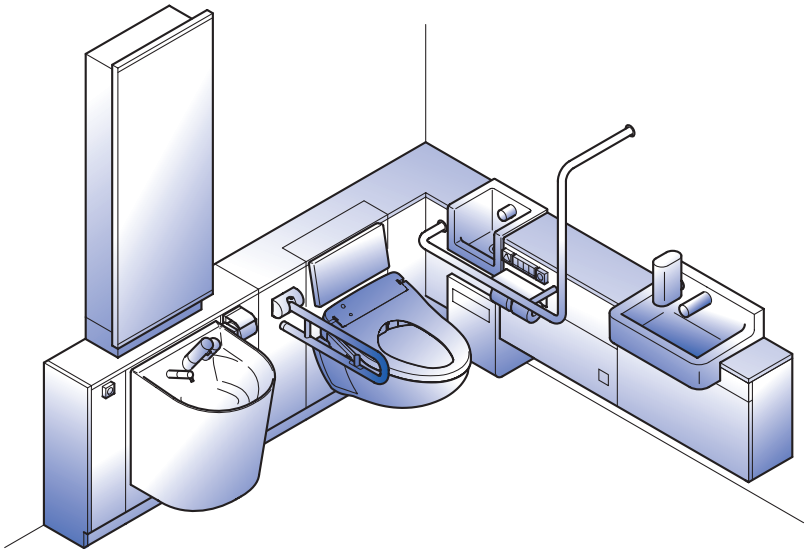
TOTO

取扱説明書 保証書付

フラットカウンター
多機能トイレパック

品番 XPDA系



はじめに
安全のために必ずお守りください… 2
安全上のご注意…… 3
使用上のご注意…… 7
各部のなまえ…… 8

使いかた
使いかた…… 11

お手入れ
日頃のお手入れ…… 13
定期的な点検…… 15
定期的な部品交換のお願い…… 19
故障かな？と思ったら…… 20
　大便器部…… 21
　洗面・手洗器部…… 24
　汚物流し部…… 27

こんなときは
アフターサービス…… 32
仕様…… 34
保証書…… 巻末

◆このたびは、フラットカウンター多機能トイレパックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
　この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全のために必ずお守りください

各器具の取り扱いについては、それぞれの製品に同梱の取扱説明書にしたがってください。

◆取扱説明書同梱の製品一覧
・壁掛フチなしトルネード大便器
・ウォシュレット
・背もたれ
・はね上げ手すり
・L 型手すり
・電気温水器
・自動水栓
・横形水石けん入れ
・水石けん供給栓
・単独排水管継手
・紙巻器

ご使用の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
●この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために色々な表示をしています。
その表示と意味は次のようになっております。

表　示	意　　味
⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、**人が死亡または重傷を負うことが想定される内容**を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、**人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容**を示しています。

※物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

	この記号はしてはいけない**「禁止」**内容です。
	この記号は必ず実行していただく**「強制」**内容です。

安全上のご注意

⚠警告

指定する電源（交流100V）以外では使用しない

火災の原因となります。

ガタついているコンセントは使わない

火災や感電の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

通電中は電源端子には絶対に手を触れない

感電の原因となります。

手すり・背もたれに水をかけない

取付部の腐食により手すり・背もたれが脱落しけがや重大事故の原因となります。

スイッチや配線部および端子台などの電気部品に水をかけたり、ぬれた手でさわらない

感電や故障の原因となります。

鏡に硬いものをぶつけない

鏡が割れてけがや重大事故の原因となります

鏡に急に冷水や熱湯をかけない

破損し、けがや重大事故の原因となります。

電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない

傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

水での丸洗いはしない

感電の原因となります。

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

ほこりがたまり、火災の原因となります。

リモコン・スイッチに水・洗剤、小便をかけない

火災や感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。

本説明書に記載されている項目以外の分解や修理、改造はしない

火災、感電、水漏れにより建物や設備をぬらすなどの財産損害発生やけがの原因となります。

⚠警告

ライニングや鏡キャビネットに水をかけない

ライニング内、鏡キャビネット内には、電気部品が入っており、火災や感電の原因となります。前面板やフレーム等の腐食により商品が脱落し、けがや重大事故の原因となります。

故障したままで商品を使いつづけない

次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
配管や商品から水漏れしている
商品にひびや割れが入っている
異音、異臭がしている
商品から煙がでている
商品が異常に熱い

故障したまま使いつづけると火災や感電、水漏れによる建物や設備をぬらすなどの財産損害発生の原因となります。

新築・改修工事後や水道断水復旧後は、必ず配管内の空気を抜く

器具の破損や故障によりけがをしたり、水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

アース工事がされていないと故障や漏電の時、感電する原因となります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因となります。

電気関連部品の保守点検や、お手入れの際には、必ず充電源（分電盤ブレーカーを切るもしくは電源プラグを抜く）を切って作業を行う

やけどや感電の原因となります。

手すりと壁や前板の間に手や腕が入り込まないように十分注意して使用する

手や腕が挟まり、重大事故の原因となります。

介助が必要な使用者の場合、介助者は事故が発生しないように十分注意する

使用者が手すりをつかみ損ねて転倒するなどにより、重大な事故の原因となります。

⚠注意

禁　止

陶器に熱湯や冷水をかけない

陶器の破損によるけがや、水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

禁　止

製品に強い力や衝撃を与えない

故障や水漏れのため、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

禁　止

タバコなどの火気類を近づけない

火災の原因となります。

禁　止

鏡キャビネットの扉を開閉する際に、急激な開閉をしない

取り付けが不安定になり、扉などが落下してけがの原因となります。

禁　止

鏡キャビネットの扉や棚にぶら下がったり、寄り掛かったりしない

取り付けが不安定になり、落下してけがの原因となります。

禁　止

扉の開閉時には可動部に手や指を入れない

けがの原因となります。

禁　止

商品の上に乗ったり、重たいものを乗せない（耐荷重：150kg）

落下してけがの原因となります。

禁　止

背もたれが破損していたり、固定ねじがゆるんでいたりする場合は使用しない

背もたれの外れや、破損部がけがの原因となります。

禁　止

鏡キャビネットに水や極度の湿気を与えない

部材の反りや腐食により、けがや重大事故の原因となります。

禁　止

商品に硬いものをおとさない

商品が破損してけがの原因となります。

禁　止

便器・汚物流しには、汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない

便器・汚物流しが詰まり、汚水があふれて建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

⚠注意

必ず守る

長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める

水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

給水フィルター、給水フィルター付水抜栓のお手入れするときは、止水栓を確実に締める

水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

凍結による破損の予防を行う

凍結すると給水配管や商品本体内部が破損し、水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

汚物流し部の水栓の吐水口は、必ず下向きにしておく

上向きのまま吐水すると、キャビネット内に水が浸入し、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

洗浄水が便器・汚物流し外へ飛び出さないよう止水栓を調整し、必ず2～3回流して確認する

水が飛び出し建物や設備をぬらすなど、財産損害発生の原因となります。

必ず守る

【汚物流し部】

ご使用前に10秒程度お湯を流して、ホース内部をリフレッシュする

毎日、その日のご利用開始前に、1分程度プルアウト水栓よりお湯を流して、電気温水器内の水を新しくする

長期間水栓を使用しなかった場合、ホースや電気温水器内の残水に雑菌が繁殖し、人体に影響を与える原因となります。

必ず守る

使用中にガタツキが出た場合は、ただちに使用をやめ、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）に連絡して、点検を受ける

商品が脱落して、転倒などによりけがや重大事故の原因となります。

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

便器・汚物流しが詰まった場合、市販の吸引器で詰まりを除去する

そのままの状態で水を流すと汚水があふれ建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

各器具の補修を行う場合は、漏水防止のため、必ず元バルブを閉める

水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

点検口を取り外す時、およびパック内部の点検、メンテナンス作業を行う際は、必ず手袋を着用する

けがの原因となります。

必ず守る

吐水口の先端を手でふさがない

水が吐水口内を通って逆流・水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

使用上のご注意

●次のことをお守りください。

【本体部】

ガムテープなどを貼り付けない
変色することがあります。

直射日光があたらないようにする
変色することがあります。

塗料・溶剤・薬品・殺虫剤等を付着させたり、アルカリ・塩酸系薬品等を直接棚の上に置かない
変色することがあります。

硬いものをのせて引きずらない
カウンターに傷が入ることがあります。

鏡キャビネット内に洗剤や石けん液などを置かない
こぼれて内蔵機器やキャビネットを傷めたりする原因となります。

鏡キャビネットにシールなどを貼り付けない
木質でできていますので表面材のはがれや変色の原因となります。

鏡の端に小さなカケが生じた場合、そのまま使用しない
衝撃や温度の急変で割れが全体に広がる原因となります。

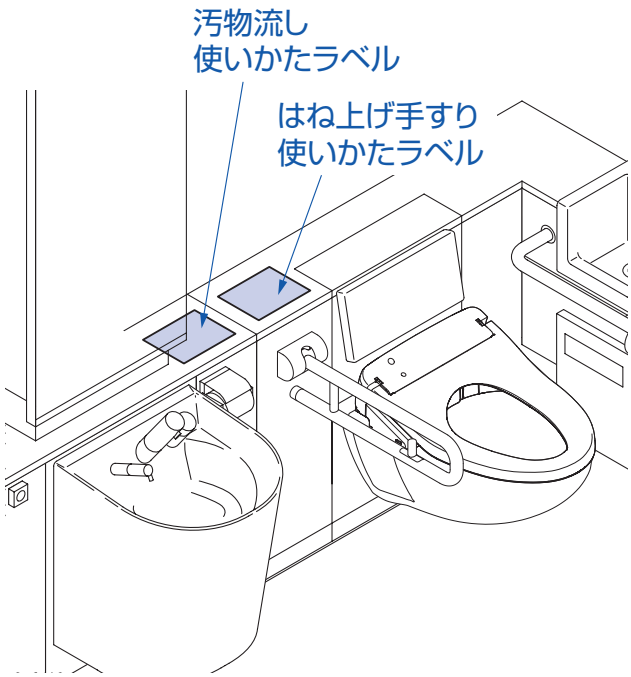
●便座・電気温水器など本製品に設置されている器具の取り扱いについては、各器具の取扱説明書を参照ください。

使いかたラベルについて

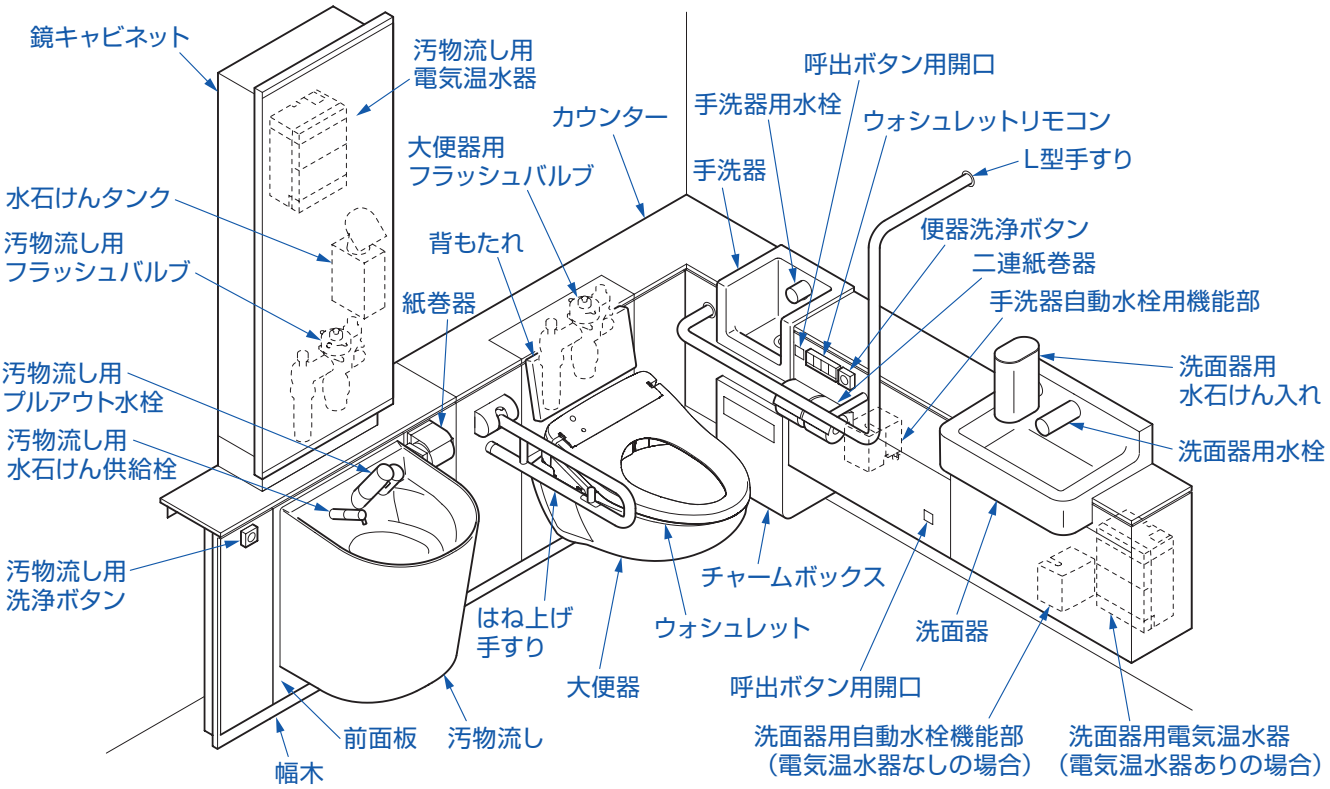
●汚物流し・はね上げ手すりの使いかたラベルが工事店にて貼られていない場合は、見やすい場所に貼って使用してください。

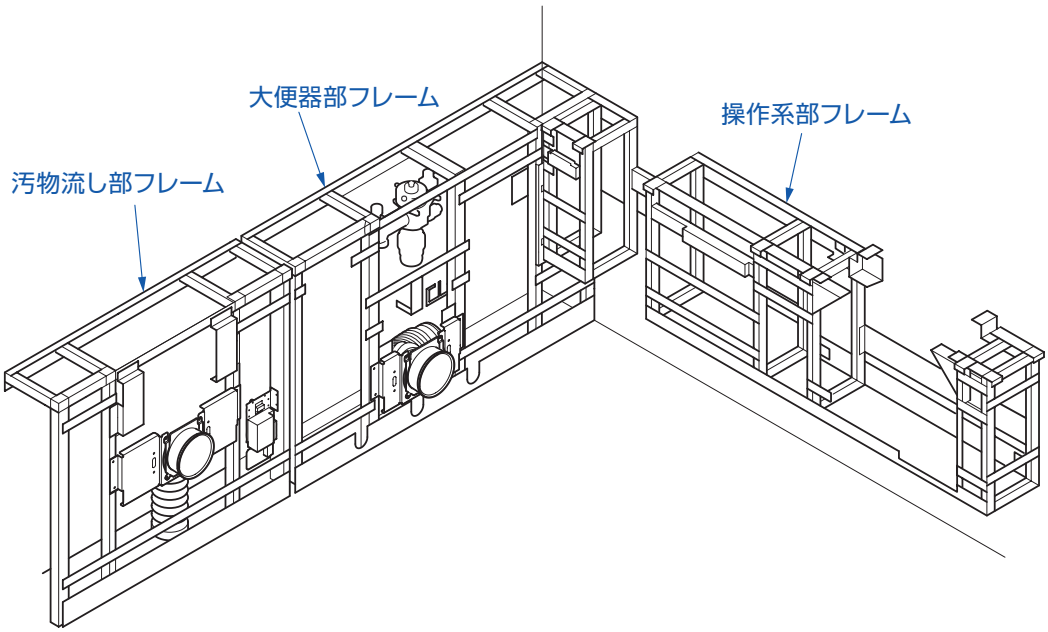
●貼り付け推奨位置は、対象器具上のカウンターです。

●ラベルの貼り付けは、確実に行ってください。

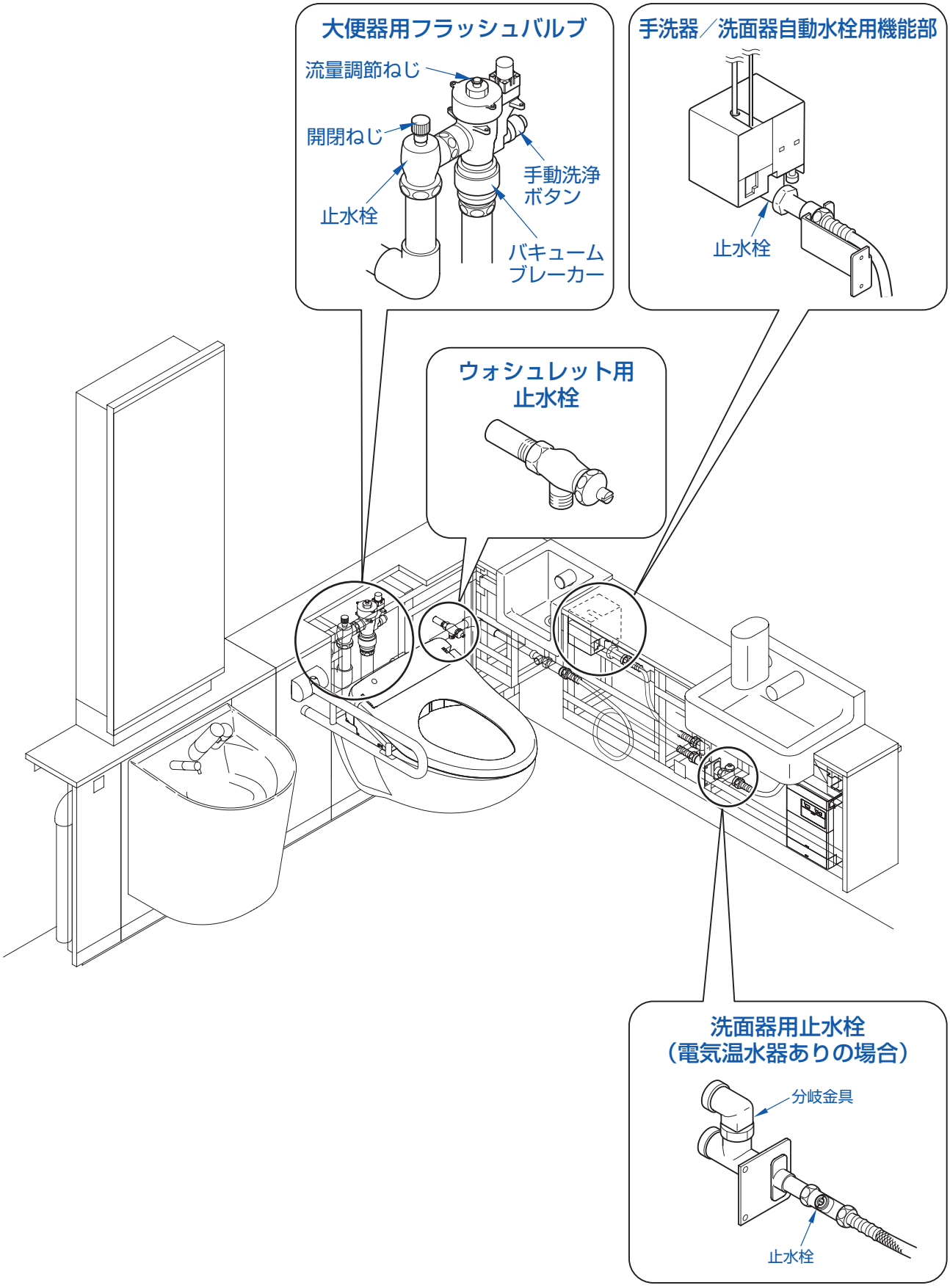


各部のなまえ

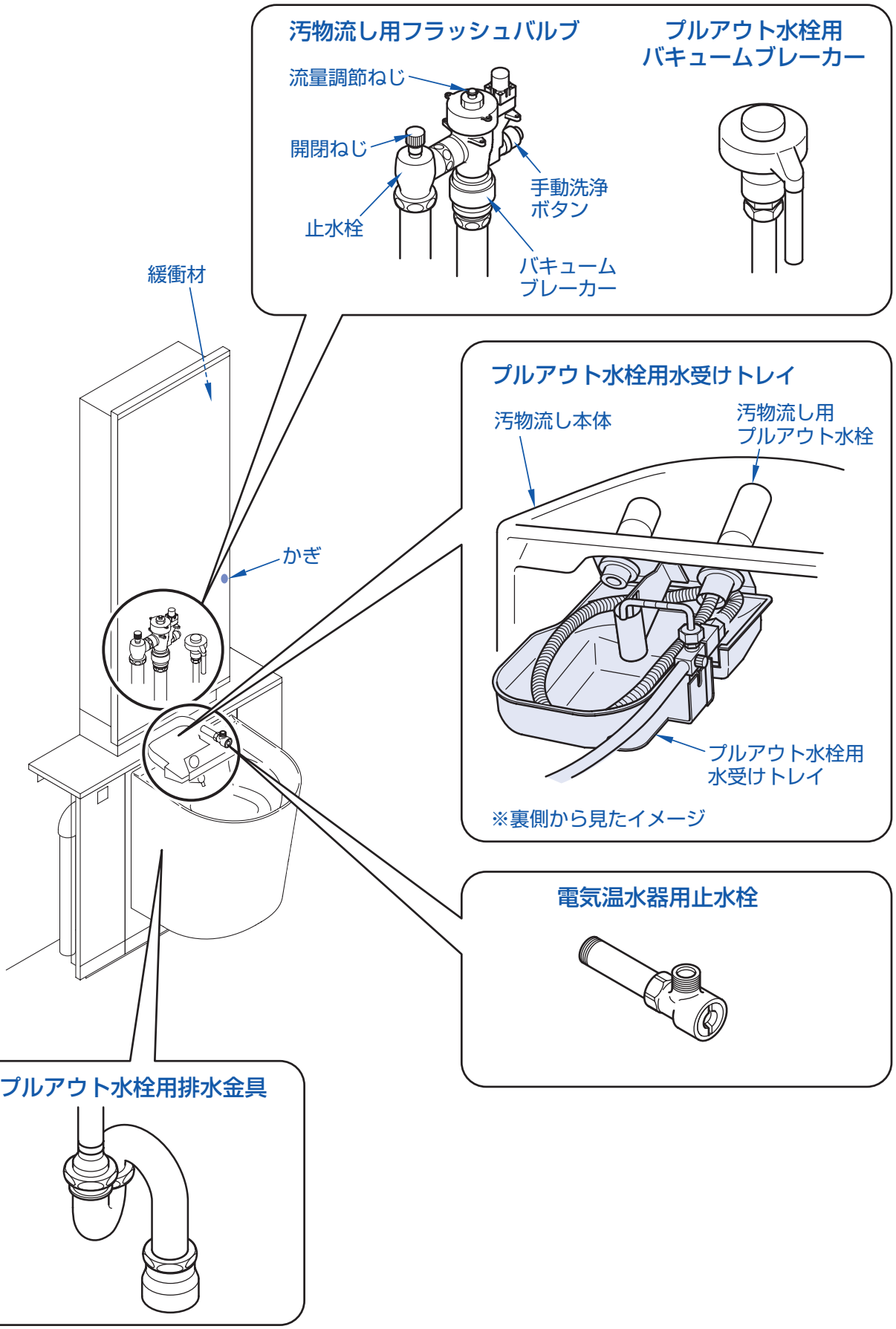

鏡キャビネット
汚物流し用
電気温水器
呼出ボタン用開口
手洗器用水栓
カウンター
ウォシュレットリモコン
大便器用
フラッシュバルブ
手洗器
L型手すり
水石けんタンク
便器洗浄ボタン
汚物流し用
フラッシュバルブ
背もたれ
二連紙巻器
紙巻器
手洗器自動水栓用機能部
洗面器用
水石けん入れ
汚物流し用
プルアウト水栓
洗面器用水栓
汚物流し用
水石けん供給栓
チャームボックス
汚物流し用
洗浄ボタン
はね上げ
手すり
ウォシュレット
洗面器
大便器
呼出ボタン用開口
前面板
汚物流し
洗面器用自動水栓機能部
（電気温水器なしの場合）
洗面器用電気温水器
（電気温水器ありの場合）
幅木


大便器部フレーム
操作系部フレーム
汚物流し部フレーム

【大便器部】


大便器用フラッシュバルブ
流量調節ねじ
開閉ねじ
止水栓
手動洗浄
ボタン
バキューム
ブレーカー
手洗器／洗面器自動水栓用機能部
止水栓
ウォシュレット用
止水栓
洗面器用止水栓
（電気温水器ありの場合）
分岐金具
止水栓

【汚物流し部】


汚物流し用フラッシュバルブ
流量調節ねじ
開閉ねじ
止水栓
手動洗浄
ボタン
バキューム
ブレーカー
プルアウト水栓用
バキュームブレーカー
緩衝材
かぎ
プルアウト水栓用水受けトレイ
汚物流し本体
汚物流し用
プルアウト水栓
プルアウト水栓用
水受けトレイ
※裏側から見たイメージ
電気温水器用止水栓
プルアウト水栓用排水金具

使いかた

●各器具の使いかたについては、それぞれの製品に同梱の取扱説明書にしたがってください。
ここでは、これらの説明書にくわしく記載されていない項目について説明します。

【汚物流し　水栓類】

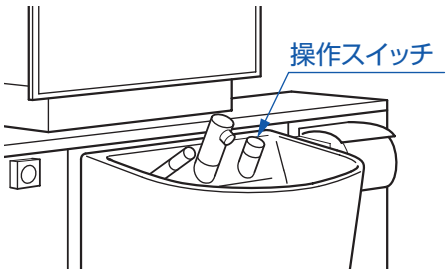
1 お湯を出す

●操作スイッチを押すとお湯が出ます。

●もう一度、操作スイッチを押すと止まります。
止め忘れても約１分経過すると自動的に止まります。

※適温にて出湯します。

※お湯は適量が出ます。水量調節機能はありません。



⚠注意

必ず守る

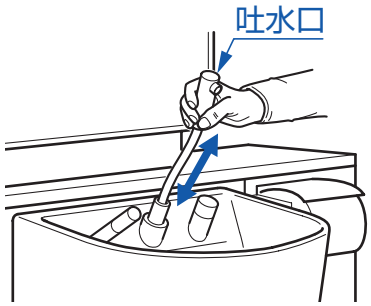
●吐水口の先端を手でふさがない
水が吐水口内を通って逆流・水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

●ご使用前に１０秒程度お湯を流して、ホース内部をリフレッシュする。毎日、その日の利用開始前に、１分程度水栓よりお湯を流して、電気温水器内部の水を新しくする
長期間水栓を使用しなかった場合、ホースや電気温水器内の残水に雑菌が繁殖し、人体に影響を与えるおそれがあります。

2 吐水口部のホースを引き出す

●吐水口部にはホースが付いているので引き出して使うことができます。

●使用後は必ずもとの位置に戻してください。



⚠注意

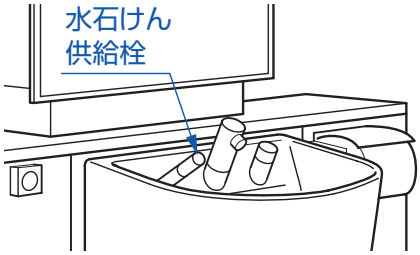
必ず守る

吐水口は必ず下向きにする
上向きのまま吐水すると、キャビネット内に水が浸入し建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

3 水石けんを使う

●左側の水石けん供給栓の先端を押すと水石けんが出ます。

●水石けんタンクは鏡キャビネット内に設置されています。
補給の際は鏡キャビネットの扉を開けてタンクに補給してください。



【チャームボックス】

ビニール袋のセット、交換

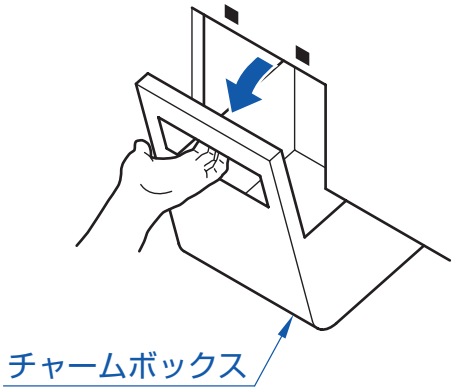
●投入口の上部を持って手前に引っ張ってカバーを開けます。

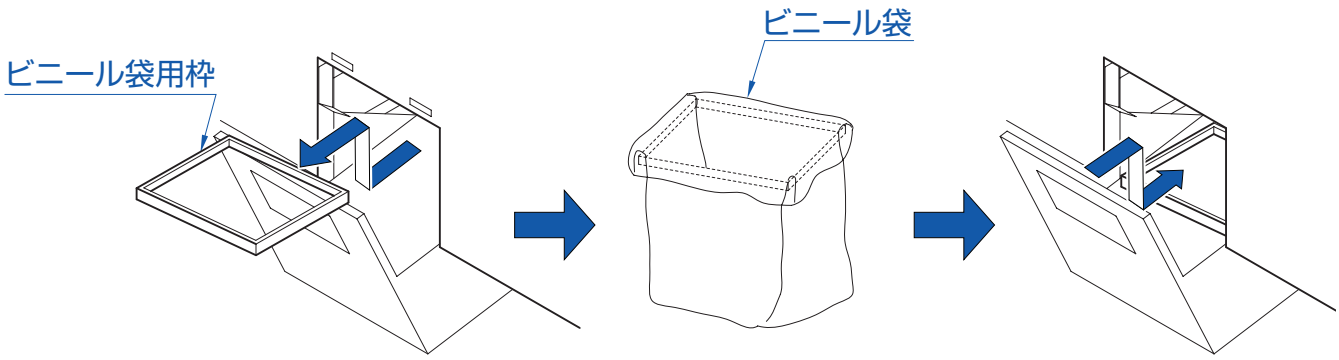
●ビニール袋用枠を取り出します。

●ビニール袋用枠に袋をかぶせ、チャームボックスに再度セットします。

●カバーを閉めます。
マグネットに付くまで戻してください。

●ビニール袋はNo.17サイズ（360×500）の規格品が使用できます。





【汚物流し　鏡キャビネット】

鏡キャビネットの扉を開閉

●右側の鍵穴に鍵を差し込み、鍵を開けます。

●鍵の下にあるロックをつかむようにして解除し、鏡を手前に引いて扉を開けます。

●閉めるときは、ロックが掛かったことを確認してから鍵を閉めてください。

日頃のお手入れ

●いつまでも清潔で快適にご使用いただけるよう、日常のお手入れを行ってください。

【大便器・手洗器・洗面器・汚物流し】【洗面器】

●柔らかい布やスポンジ、掃除用ブラシ（大便器内面）で水洗いしてください。

洗剤を使用する場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水ぶきをして、からぶきしてください。

【大便器（内面）】

●水あかなどひどい汚れの場合

1. 汚れがついた部分の水分をふき取ってください。
2. トイレ用洗剤を汚れに直接かけてください。
3. 掃除用ブラシやスポンジで、こすり洗いをしてください。取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。
4. 最後に水洗いをしてください。

※洗剤によっては揮発ガスを発生するものがありますので、2～4の項目は早め（3分以内）に行ってください。
揮発ガスが温水洗浄便座などの内部に入り、故障の原因になります。

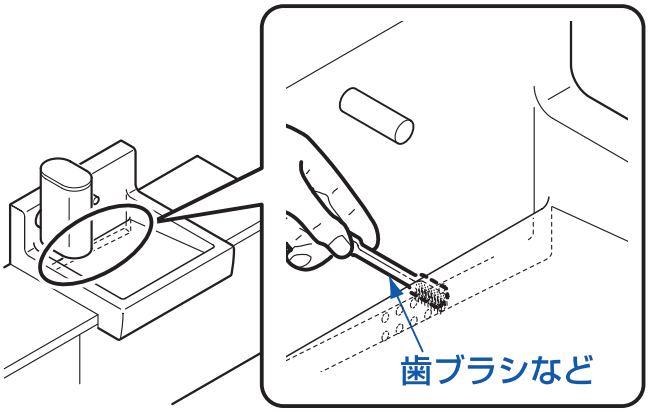
●吐水口まわりが汚れた場合

歯ブラシなどでお掃除してください。

●スリット排水路のお手入れ

①排水穴表面に異物が引っ掛かっていたら、取り除いてください。

②スポンジでは届かない排水穴は、歯ブラシなどを使って、汚れを落としてください。



【カウンター・前面板】

●柔らかい布かスポンジに、石けんまたは、食器用中性洗剤をつけてふいてください。
その後もう一度水ぶきしてから乾いた布で水分をふきとってください。

●つやなし品の場合、ブラックなどの濃色系は除き、落としにくい汚れは、歯ブラシに練り歯みがきをつけてこすってください。それでも落ちない汚れは、ナイロンたわし（材質：ナイロン不織布・研磨剤入り）に少量の水をつけてこすれば、除去することが可能です。

●油性の汚れなどはエチルアルコール（薬用アルコール）でふいてください。

●普段よりカウンター上面の水分を乾いた布でふきとっていただくことにより、末永く美しさを保つことができます。

●カウンターについた傷、タバコのこげあと、口紅、インキなどの汚れの補修はTOTOメンテナンス（株）へご依頼ください。
（32ページを参照ください）

【水栓金具・幅木・鏡】

●布を使用したお手入れ

・軽い汚れの場合
水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

・ひどい汚れの場合
適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水ぶきをして、からぶきしてください。

⚠注意

禁　止

お手入れの際、下記のものは使用しない

割れや傷など商品が破損し、けがの原因となります。

■大便器・手洗器・洗面器・汚物流し

酸性洗剤・アルカリ性洗剤（塩素系含む）・研磨剤入り洗剤・金属ブラシ・金属たわし（スチールウール）・紙やすり・研磨剤付きナイロンたわし

■カウンター

シンナー・ベンジン・酸性洗剤・アルカリ性洗剤（塩素系含む）・研磨剤入り洗剤・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・金属ブラシ・金属たわし（スチールウール）・紙やすり・ナイロンたわし・たわし

■前面板

シンナー・ベンジン・酸性洗剤・アルカリ性洗剤（塩素系含む）・研磨剤入り洗剤・金属ブラシ・金属たわし（スチールウール）・紙やすり・研磨剤付きナイロンたわし・たわし・メラミンスポンジ

■水栓金具・幅木

シンナー・ベンジン・酸性洗剤・アルカリ性洗剤（塩素系含む）・研磨剤入り洗剤・金属ブラシ・金属たわし（スチールウール）・紙やすり・研磨剤付きナイロンたわし・ナイロンたわし・たわし

■鏡

シンナー・ベンジン・酸性洗剤・アルカリ性洗剤（塩素系含む）・研磨剤入り洗剤・トイレ用洗剤・住宅用洗剤・金属ブラシ・金属たわし（スチールウール）・紙やすり・研磨剤付きナイロンたわし

【電源プラグ】

電源プラグの刃などについたホコリを定期的に取り除いてください。

●電源プラグの刃などについたホコリを乾いた布で取り除いてください。

●電源プラグを差し込む際は、根元まで確実に差し込んでください。

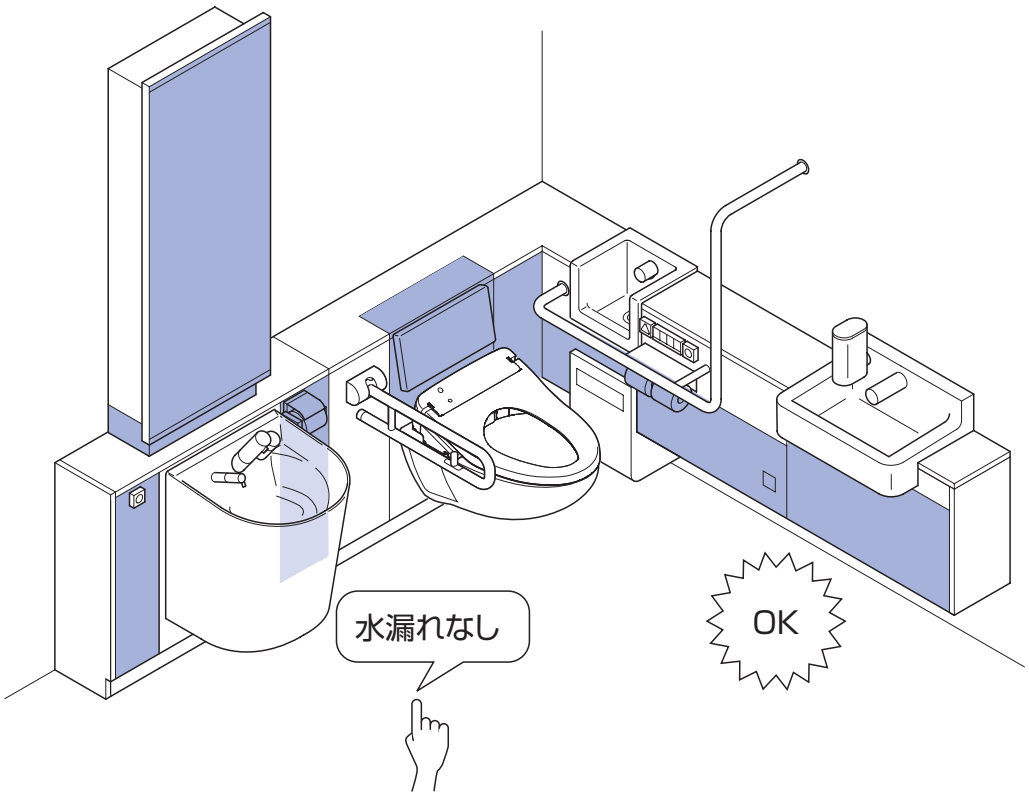
定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために以下の点検を実施いただきますようお願いします。

点検項目	点検部位	具体的事象（危害情報等）	点検目安
水漏れがある	配管まわり	感電	年２回以上
		床や階下への水漏れ	
本体にガタツキがある	器具・フレーム	けが	年２回以上
		床や階下への水漏れ	
ほこりが付着している	電源プラグ	火災、やけど	月１回

不具合があった場合は

TOTO メンテナンス（株）
修理受付センター
TEL 0120-1010-05
またはお求めの販売店へご連絡ください。



網掛部は、点検時に取り外す部位を示します。

前面板（点検口）の取り外しかた

【大便器部】

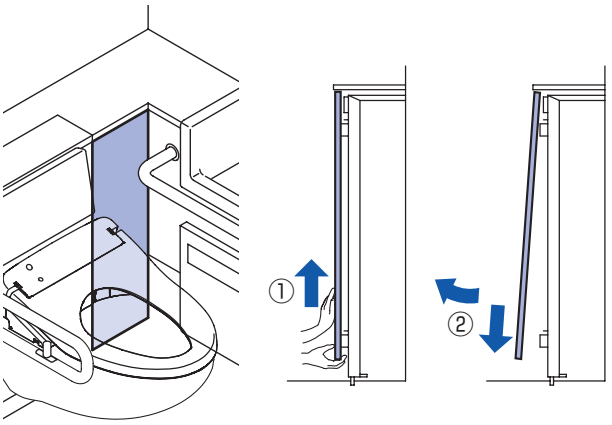
1 大便器点検口（手洗器側）を外す

①点検口を上に持ち上げます。

②下部を手前に引っ張りながら下に落として外します。

※点検口の取り外し・取り付けは、ウォシュレットの給水ホースや電源コードに注意して作業をしてください。

●点検箇所
・ウォシュレット止水栓まわり
・各配管接続まわり



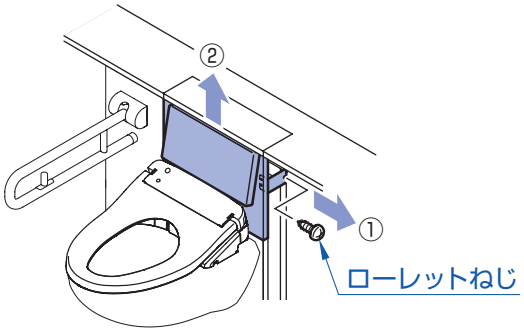
2 背もたれ付点検口を外す

①フレーム内のローレットねじを外します。

②点検口を上に持ち上げて外します。

※点検口の取り外し・取り付けは、ウォシュレットの給水ホースや電源コードに注意して作業をしてください。

●点検箇所
・フラッシュバルブまわり
・各配管接続まわり

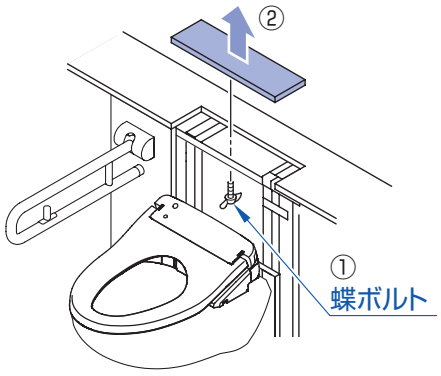


3 カウンターの点検口を外す

①フレーム内の蝶ボルトを外します。

②カウンター点検口を上に持ち上げて外します。

●点検箇所
・フラッシュバルブまわり

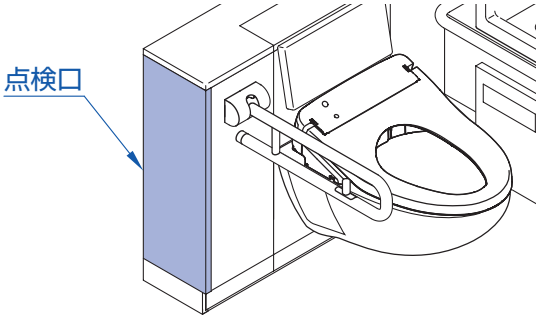


4 側面の点検口を外す（汚物流しがない場合）

①点検口を上に持ち上げます。

②下部を手前に引っ張りながら下に落として外します。

●点検箇所
・各配管接続まわり



【手洗・洗面器部】

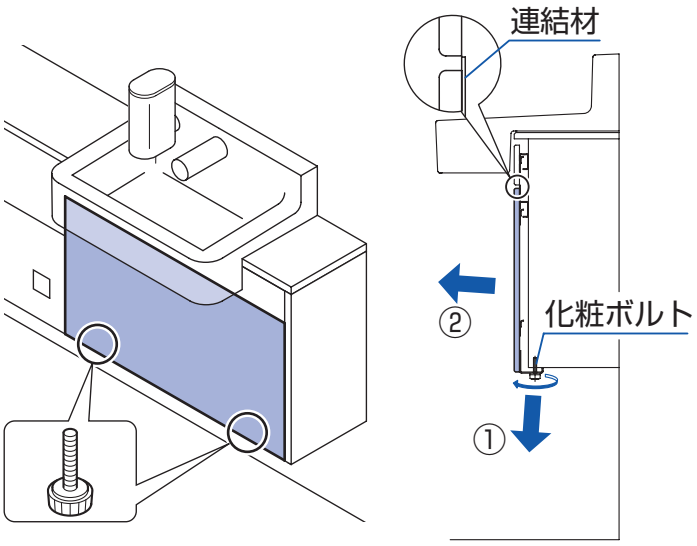
1 洗面器部点検口を外す

①洗面器点検口を止めている２個の化粧ボルトをゆるめていくと点検口が下がってきます。（ボルトを外す必要はありません）

②連結材の先端が見えてきたら手前に引っ張り取り外します。

※上端が開いた状態では取り外しできません。

●点検箇所
・電気温水器まわり
・止水栓まわり
・自動水栓まわり
・各配管接続まわり



2 手洗器部点検口を外す

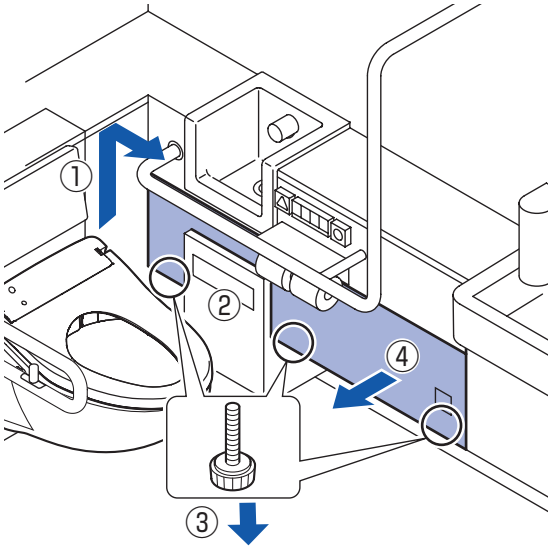
①大便器点検口（手洗器側）を外します。

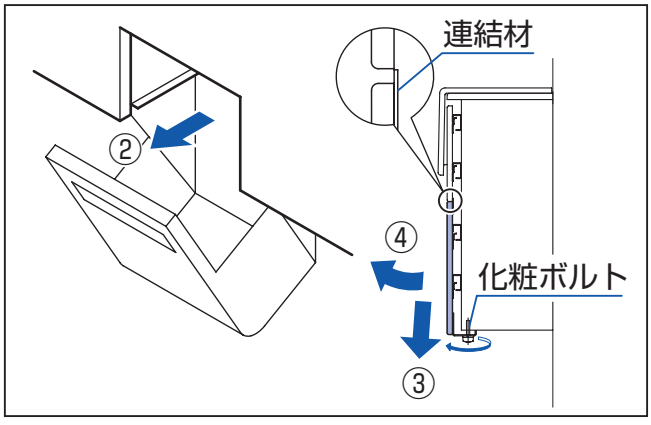
②チャームボックスのカバーを開けます。

③手洗器部点検口を止めている３個の化粧ボルトをゆるめていくと点検口が下がってきます。

④連結材の先端が見えてきたら手前に引っ張り取り外します。

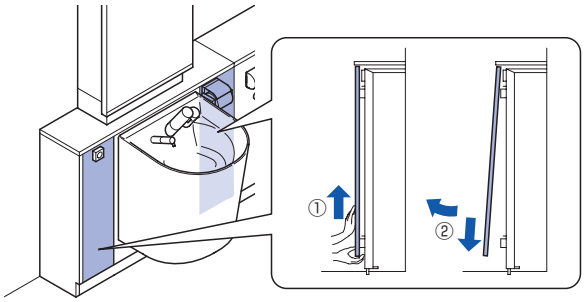
●点検箇所
・止水栓まわり
・自動水栓まわり
・各配管接続まわり





【汚物流し部】

1 陶器の両側の点検口を外す

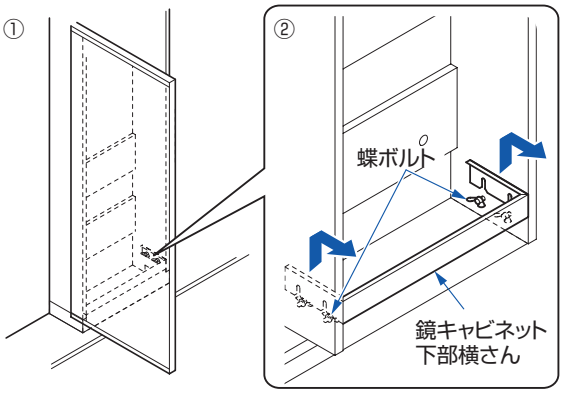


①前面板を上に持ち上げます。

②下部を手前に引っ張りながら下に落として外します。

●点検箇所
・止水栓まわり
・各配管接続まわり

2 プルアウト水栓用水受けトレイの点検



①鏡キャビネットの扉を開けます。

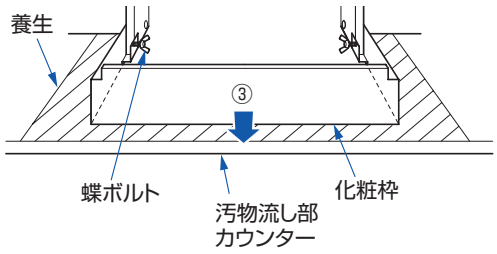
②キャビネット下部横さんを固定している蝶ボルトをゆるめて、キャビネット下部横さんを取り外します。

※蝶ボルトはゆるめるだけで取り外すことができます。

③化粧枠を固定している蝶ボルトをゆるめて、化粧枠を取り外します。

※蝶ボルトはゆるめるだけで取り外すことができます。

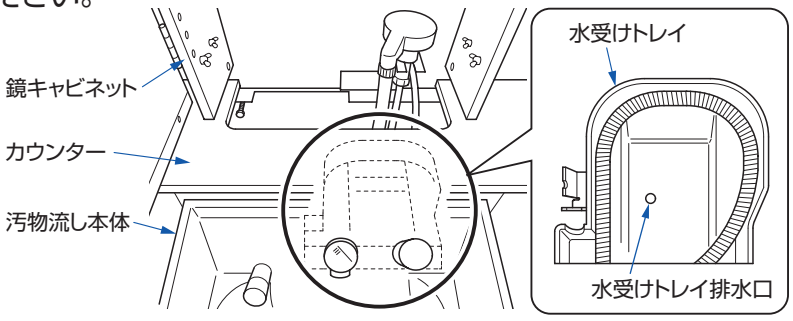
> **注意** **化粧枠を取り外す前には、紙などを敷いて養生する**
> カウンターの傷つきを防ぎます。



④鏡キャビネット下部のカウンター開口部から水受けトレイ排水口を確認してください。

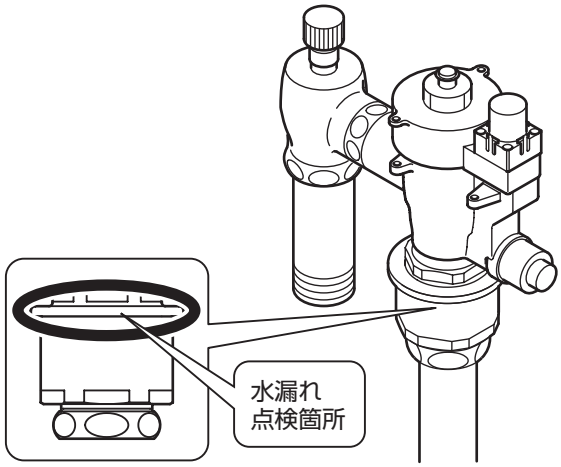
※見にくい場合は手鏡などに映して確認してください。

●点検箇所
・水受けトレイ排水口
ゴミが詰まっていないか確認してください。
詰まっている場合は取り除いてください。



バキュームブレーカー部の点検（年２回）

大便器・汚物流し部フラッシュバルブ用バキュームブレーカー



①バキュームブレーカー部の周囲を確認して、水漏れ跡がないかを確認する。

②２～３度押しボタンを押して作動して水を流し、水漏れしないかを確認する。

汚物流し部プルアウト水栓用バキュームブレーカー

③プルアウト水栓の出／止スイッチを押してお湯を出し、バキュームブレーカーのホース先端から水が漏れるかを確認する。

①②③で、水漏れ跡や水漏れが確認されたときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へ修理をご依頼ください。
なお、お客様がご自分でお取り替えの際は、取り替え用バキュームブレーカー（33ページ）をお買い求めのうえ、お取り替えください。

定期的な部品交換のお願い

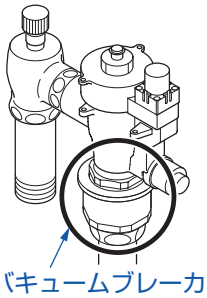
●安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

バキュームブレーカーの交換

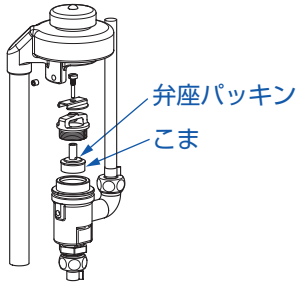
バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

※バキュームブレーカーの部品交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へ依頼してください。
TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合、修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 がかかります。

大便器・汚物流し部フラッシュバルブ用バキュームブレーカー



汚物流し部プルアウト水栓用バキュームブレーカー



故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、まず停電中もしくは断水中でないか確認し、異常がなければ次の点検項目にそって点検してください。点検項目にそって点検しても故障が直らない場合や、なお不審な場合は、止水栓の開閉ねじを閉じた後、お取り付けの工事店にご相談ください。

⚠警告

禁　止

スイッチや配線部および端子台などの電気部品に水をかけたり、ぬれた手でさわらない

感電や故障の原因となります。

分解禁止

本説明書に記載されている項目以外の分解や修理、改造はしない

火災、感電、水漏れにより建物や設備をぬらすなどの財産損害発生やけがの原因となります。

必ず守る

電気関連部品の保守点検や、お手入れの際には、必ず充電源（分電盤ブレーカーを切るもしくは電源プラグを抜く）を切って作業を行う

やけどや感電の原因となります。

⚠注意

必ず守る

各器具の補修を行う場合は、漏水防止のため、必ず元バルブを閉める

水漏れして、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

必ず守る

点検口を取り外す時および、パック内部の点検、メンテナンス作業を行う際は、必ず手袋を着用する

けがの原因となります。

大便器部の点検

以下のような場合は故障ではありません。修理を依頼される前にお調べください。

修理を依頼される前に				
現　象		点検していただくところ	処置の仕方	ページ
洗浄水が出ない	手動洗浄ボタンで洗浄水が流れる	電源は入っていますか?	電源を入れる	—
		結線状態は正常ですか?	正しく結線し直す	21
		停電中ではありませんか?	手動洗浄ボタンで洗浄する	21
	手動洗浄ボタンで洗浄水が流れない	断水中ではありませんか?	バケツで洗浄する	21
			回復するまで待つ	—
		フラッシュバルブの止水栓は開いていますか?	止水栓を開ける	22
		フラッシュバルブのピストンのフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？	ピストンのフィルターを掃除する	23
洗浄水が止まらない		フラッシュバルブのピストンのフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？	ピストンのフィルターを掃除する	23
		フラッシュバルブのピストンの小穴にゴミなどが詰まっていませんか?	ピストンの小穴を掃除する	23
洗浄水量が少ない		止水栓の開き具合は適当ですか?	適量の水量になるように止水栓を調節する	22
		フラッシュバルブ流量調節ねじの調節は適当ですか?	流量調節ねじを調節する	22

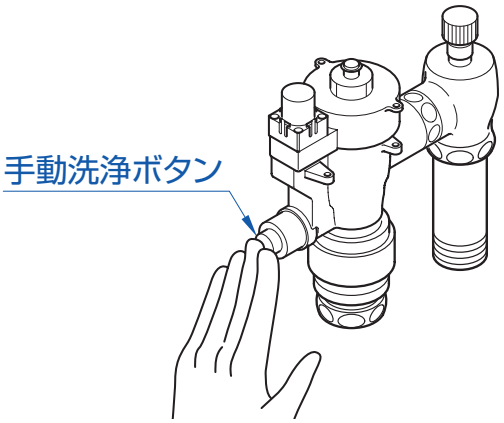
※ウォシュレット関連の不良、故障が発生した際は、ウォシュレット同梱の取扱説明書を参照のうえ、処置ください。

故障かな？と思ったら（大便器部）

【手動洗浄ボタンで洗浄する】

1 前面板を取り外す

2 手動洗浄ボタンを押して洗浄する

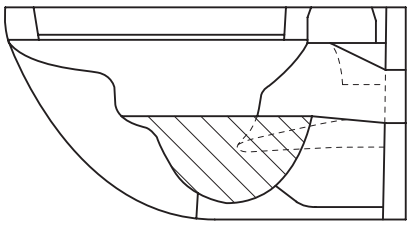


【バケツで洗浄する】

1 バケツに 10L 程度の水をくむ

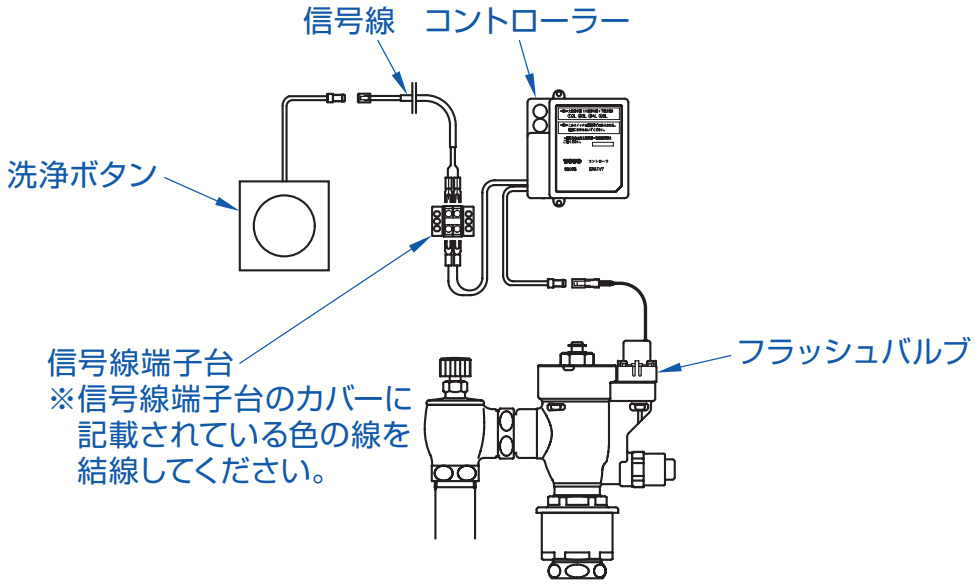
2 便器の中に勢いよく流し込む

3 水を便器内にためる



【正しく結線し直す】

下図を参考に結線状態を確認してください。

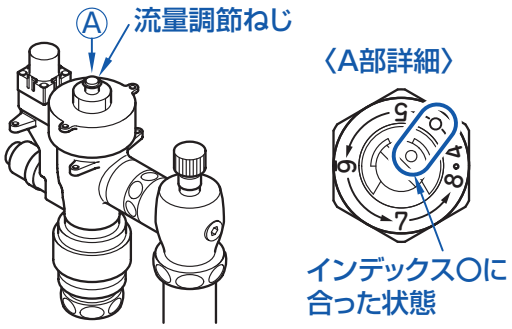


【吐水量を調節する】

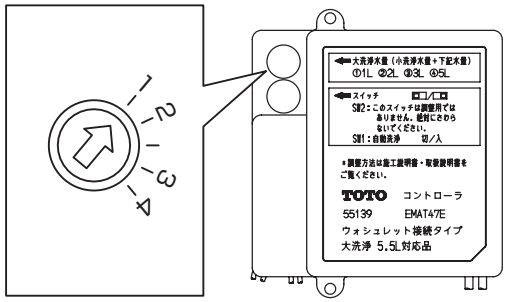
吐水量の調節が必要な場合は流量調節ねじを回して調節ください。
吐水量は出荷時に約5.5Lに調整しています。

●流量調節ねじがインデックス４と５の間“〇”に合った状態。
●コントローラーのロータリースイッチが１に合った状態。

（右図参照）



洗浄水量は、
『流量調節ねじ+コントローラーの設定』
（フラッシュバルブ）
で決定されますので出荷時の状態で
『4.5L（フラッシュバルブ） ＋ 1L（コントローラー）』
の5.5Lとしてご使用いただけます。



【吐水量を出荷時設定に戻したい時は…】
流量調節ねじを右回りいっぱいに回した状態から左回しでインデックス４と５の間“〇”にあわせます。
コントローラーのロータリースイッチが１に合っていることを確認してください。

【開閉ねじ（止水栓）を調整する】

1 止水栓の開度を調整する

●便器洗浄中に最大水位が左図範囲内（便器上面から29～40mmの範囲）に収まるように止水栓の開度を調整してください。

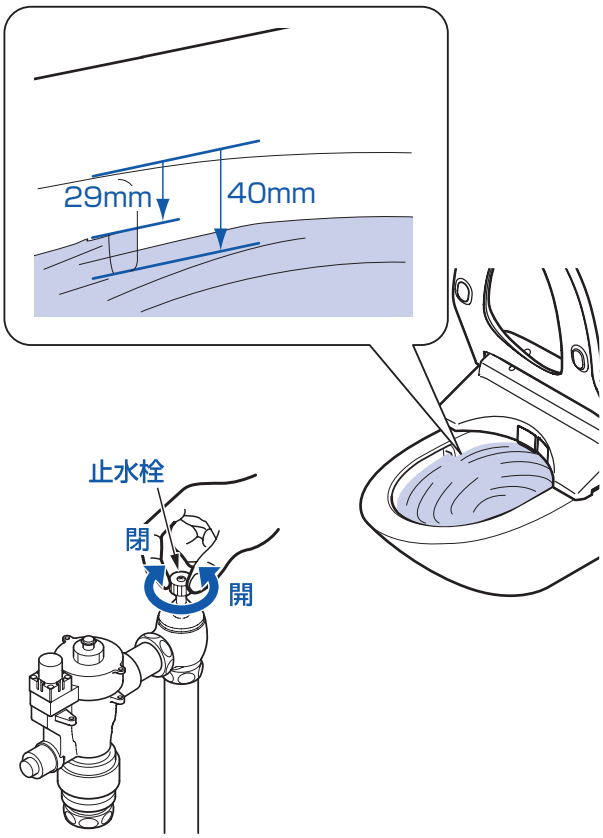
2 洗浄水の飛び出しを確認する

●洗浄中に洗浄水が便器外へ飛び出していないことを確認してください。

注意

必ず２～３回流して洗浄水が飛び出していないことを確認する

便器洗浄中に洗浄水が飛び出している場合は、止水栓を絞り再度調整を行う



【ピストンバルブおよび本体シート部の確認】

1 開閉ねじを閉める

●元バルブ（設備側）またはフラッシュバルブの開閉ねじ（9ページ参照）を閉める。

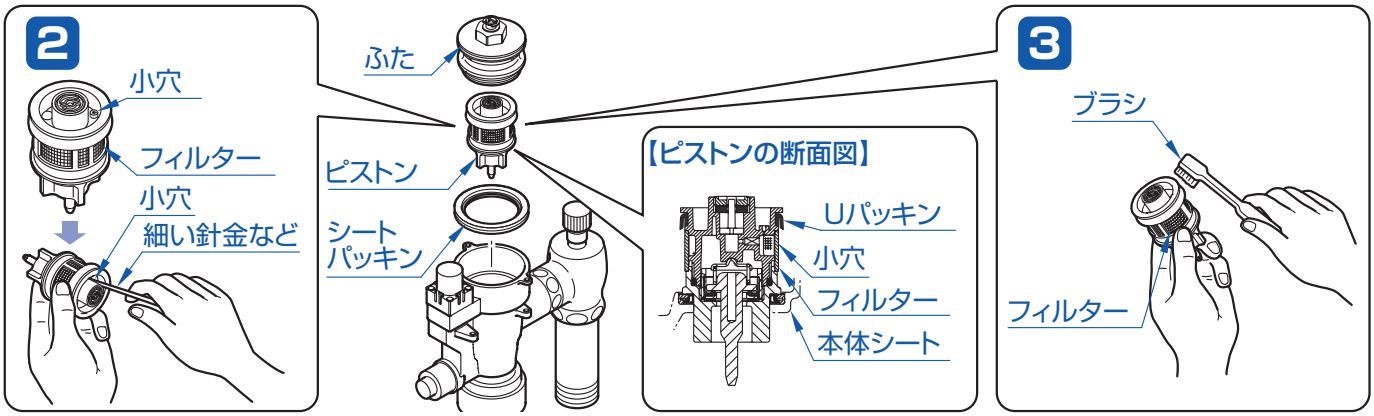
2 フィルターを掃除する

●フィルターに詰まったゴミや汚れ等をブラシなどで掃除し、完全に取り除きます。

●小穴が詰まっていたら0.5mm以下の細い針金（荷札の針金等）で掃除します。

3 ピストンを掃除する

●本体シート面およびピストンのシート面のごみかみおよびさびなどを点検しブラシで軽く掃除します。

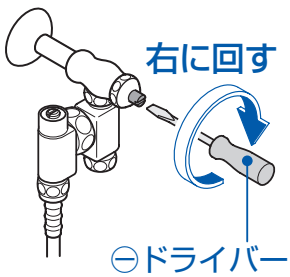


【ウォシュレット用フィルターの掃除】

詳しくはウォシュレットに付属の取扱説明書をご参照ください。

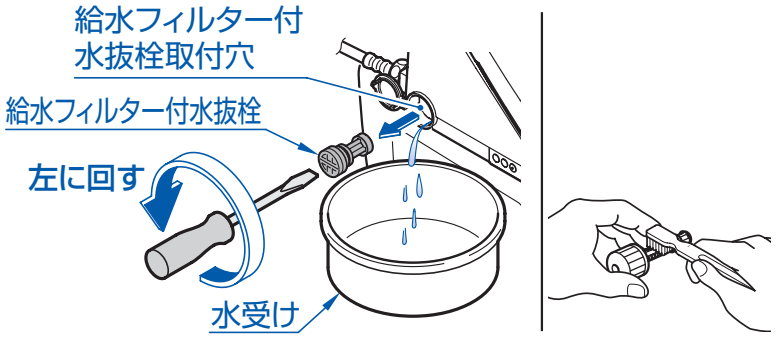
1 止水栓を閉める

●バック本体のウォシュレット用止水栓を閉めて給水を止めます。



2 フィルターを掃除する

●ウォシュレット本体内の給水フィルター付止水栓を外して、フィルターを掃除します。



⚠注意

禁止

止水栓を開けたまま給水フィルター付止水栓を外さない

水が噴き出し、建物や設備をぬらすなど財産損害発生の原因となります。

故障かな？と思ったら（洗面・手洗器部）

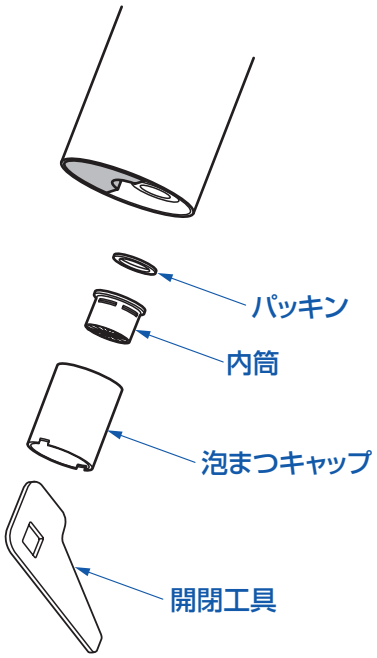
手洗器部・洗面器部の点検

修理を依頼される前に			
現　　象	不良･故障の原因	処置の仕方	ページ
水（湯）がでない	止水栓が閉じている	止水栓を左に回して開く	25
	光電センサの表面が汚れている	表面を掃除する	自動水栓取扱説明書参照
	光電センサの感知領域内に障害物がある	障害物を取除く	
	電気温水器の電源プラグが完全に差し込まれていますか?	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。	電気温水器説明書参照
	電気温水器の電源スイッチが入っていますか?	電源スイッチを入れてください。	
	電気温水器のタンクが空の状態で電源スイッチを入れていませんか?	安全装置が作動している場合はリセットボタンを押してください。	
	停電･断水	回復するまでお待ちください	―
吐水量が少ない	吐水口の網の目詰まり	吐水口を掃除する	24
	フィルターの目詰まり	フィルターをブラシで掃除する	25
水が止まらない	光電センサの表面が汚れている	表面を掃除する	自動水栓取扱説明書参照
	光電センサの感知領域内に障害物がある	障害物を取除く	
水石けんが出ない	水石けんの残量が少ない	水石けんを補給する	24

●電気温水器の不良、故障が発生した際は、止水栓（給水･電気温水器）（25ページ参照）を閉め、それぞれに同梱の取扱説明書をご参照のうえ、処置してください。

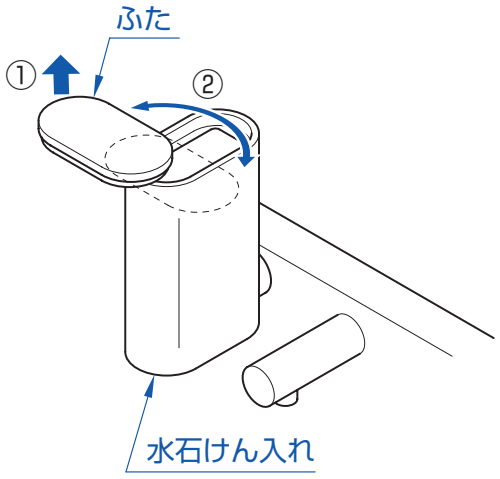
【自動水栓吐水口の掃除】

●フィルターを取り出してブラシなどで掃除し、水洗いしてもとの位置にもどす。



【水石けんの補給】

●上部のふたを上に持ち上げて回転させ、水石けんを補給してください。

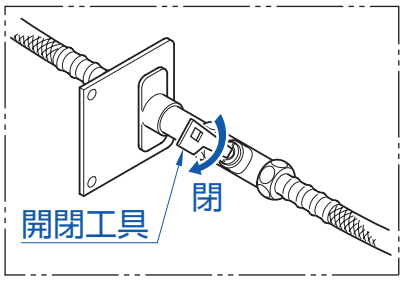


【フィルターの掃除】

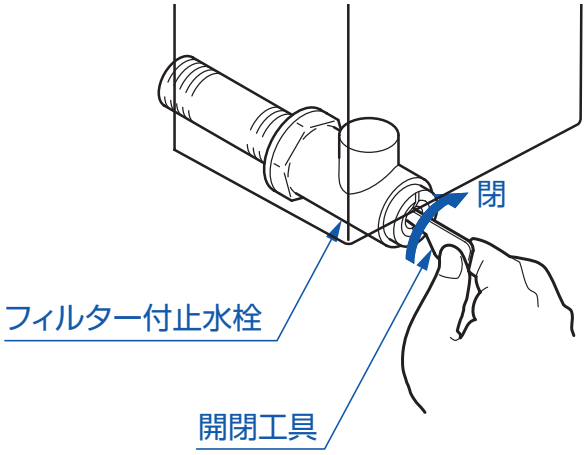
ご使用になられているうちに吐水量が少なくなったときには、フィルターを掃除してください。

1 止水栓を閉める

●フィルター付止水栓を付属の開閉工具で右に回して閉めます。

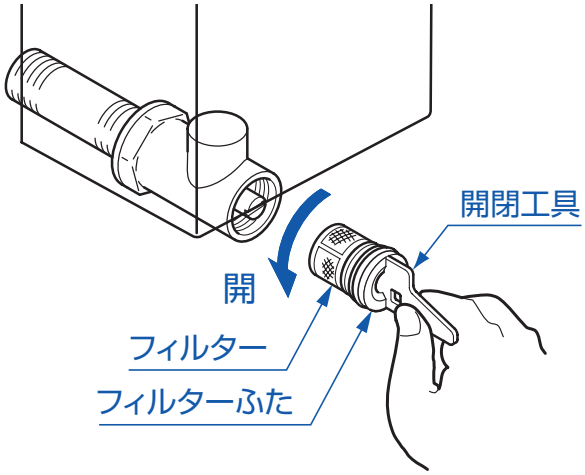


電気温水器の場合



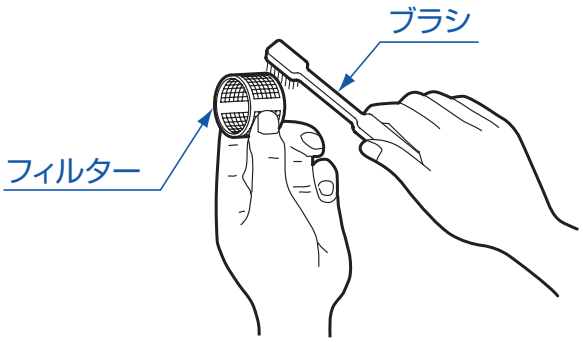
2 フィルターふたを外す

●フィルターふたを付属の開閉工具で左に回して外します。



3 フィルターを掃除する

●フィルターを取り出してブラシなどで掃除し水洗いをします。



4 フィルターふたを取り付ける

●フィルターをもとの位置にもどし、フィルターふたを取り付けます。

5 吐水量を調節する

●適正な吐水量にフィルター付止水栓を回し調節します。

汚物流し部の点検

修理を依頼される前に				
現象		点検していただくところ	処置の仕方	ページ
洗浄水が出ない	手動洗浄ボタンで洗浄水が流れる	電源は入っていますか?	電源を入れる	—
		結線状態は正常ですか?	正しく結線し直す	27
		停電中ではありませんか?	手動洗浄ボタンで洗浄する	27
	手動洗浄ボタンで洗浄水が流れない	断水中ではありませんか?	バケツで洗浄する	27
			回復するまで待つ	—
		フラッシュバルブの止水栓は開いていますか?	止水栓を開ける	28
		フラッシュバルブのピストンのフィルターにゴミなどが詰まっていませんか?	ピストンのフィルターを掃除する	29
洗浄水が止まらない		フラッシュバルブのピストンのフィルターにゴミなどが詰まっていませんか?	ピストンのフィルターを掃除する	29
		フラッシュバルブのピストンの小穴にゴミなどが詰まっていませんか?	ピストンの小穴を掃除する	29
洗浄水量が少ない		止水栓の開き具合は適当ですか?	適量の水量になるように止水栓を調節する	28
		フラッシュバルブ流量調節ねじの調節は適当ですか?	流量調節ねじを調節する	28

汚物流し水栓類の点検

修理を依頼される前に			
現象	不良・故障の原因	処置の仕方	ページ
お湯が出ない お湯が少ない	止水栓は十分に開いていますか?	止水栓を開く	29
	フィルターや吐水口にゴミなどが詰まっていませんか?	フィルター、吐水口の掃除をする	29、30
	停電中または断水中ではありませんか?	回復するまで待つ	—
	電気温水器のタンクが空の状態で電源スイッチを入れていませんか?	取付工事店またはTOTOメンテナンス（株）へご相談ください。（保証外修理となります）	電気温水器説明書参照
お湯が止まらない	万一、出／止スイッチを押してもお湯が止まらない場合は、止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、取付工事店またはTOTOメンテナンス（株）へご相談ください。		
水石けんが出ない	水石けんは入っていますか?	水石けんを補給する	31

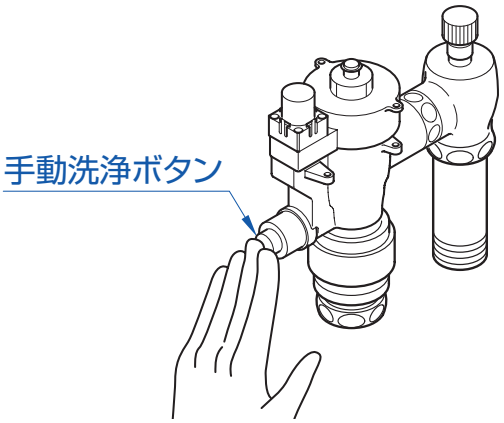
●電気温水器の不良、故障が発生した際は、止水栓（給水・電気温水器用）（29ページ参照）を閉め、それぞれに同梱の取扱説明書をご参照のうえ、処置してください。

故障かな？と思ったら（汚物流し部）

【手動洗浄ボタンで洗浄する】

1 前面板を取り外す

2 手動洗浄ボタンを押して洗浄する



【バケツで洗浄する】

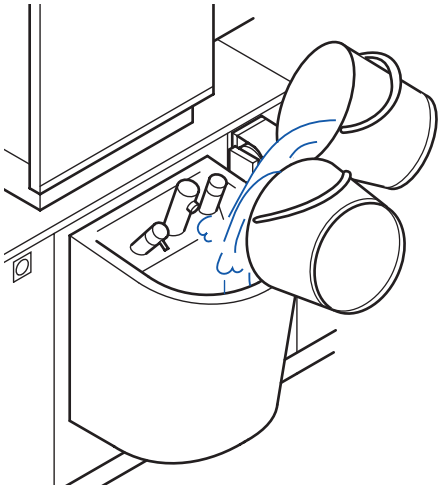
1 バケツに 10L 程度の水をくむ

●１つのバケツで足りない場合は複数用意します。

2 汚物流しの中に勢いよく流し込む

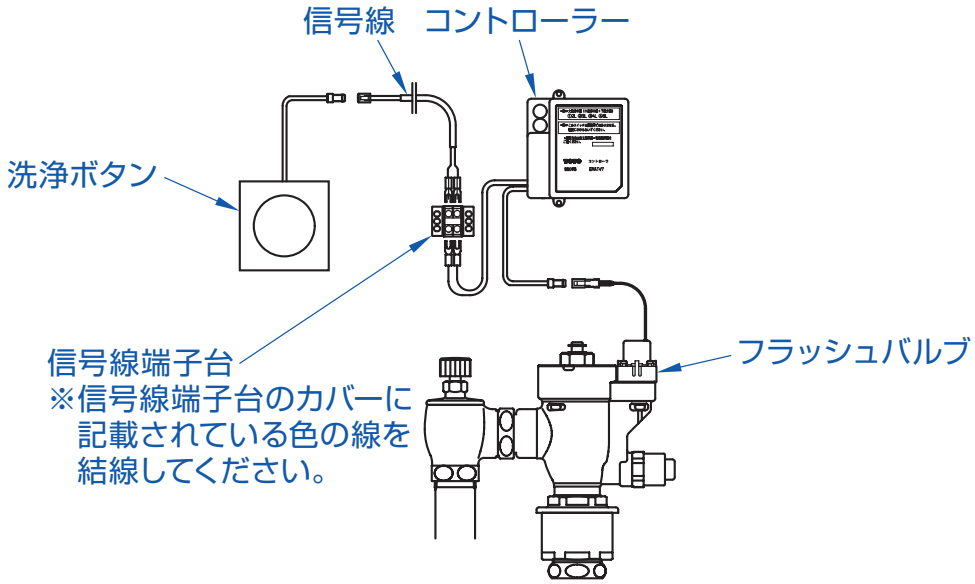
●一度に流し込んでください。

3 水を汚物流し内にためる



【正しく結線し直す】

下図を参考に結線状態を確認してください。



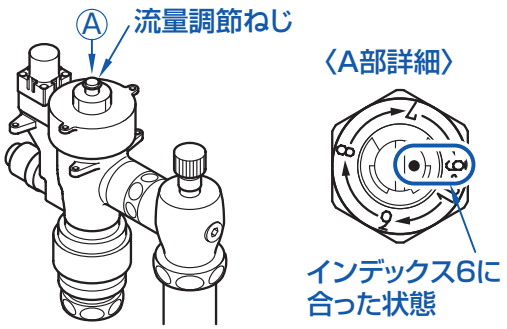
【吐水量を調節する】

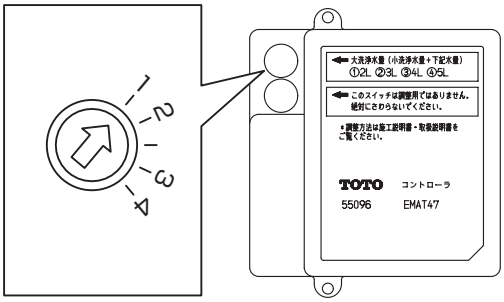
吐水量の調節が必要な場合は流量調節ねじを回して調節ください。
吐水量は出荷時に約8Lに調整しています。

●流量調節ねじがインデックス６に合った状態。
●コントローラーのロータリースイッチが１に合った状態。

（右図参照）

洗浄水量は、
『流量調節ねじ+コントローラーの設定』
（フラッシュバルブ）
で決定されますので出荷時の状態で
『 6L + 2L 』
（フラッシュバルブ）（コントローラー）
の8Lとしてご使用いただけます。



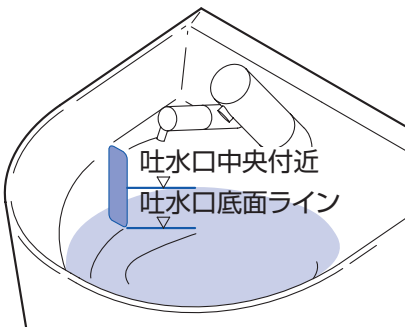


【吐水量を出荷時設定に戻したい時は…】
流量調節ねじを右回りいっぱいに回した状態から左回しでインデックス６にあわせます。
コントローラーのロータリースイッチが１に合っていることを確認してください。

【開閉ねじ（止水栓）を調整する】

1 汚物流し止水栓の開度を調整する

●汚物流し洗浄中に最大水位が右図範囲内（吐水口の底面ライン～吐水口中央の間）に収まるように止水栓の開度を調整してください。
また、水栓金具に洗浄水がかぶっていないことを確認してください。



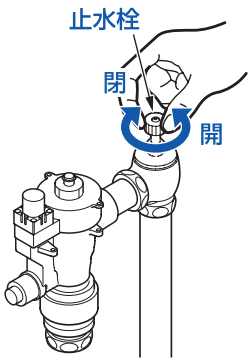
2 洗浄水の飛び出しを確認する

●洗浄中に洗浄水が陶器外へ飛び出していないことを確認してください。

注意

必ず２～３回流して洗浄水が飛び出していないことを確認する

便器洗浄中に洗浄水が飛び出している場合は、止水栓を絞り再度調整を行う



【ピストンバルブおよび本体シート部の確認】

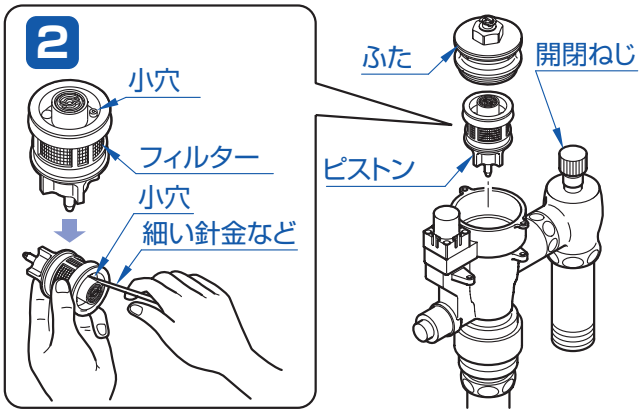
1 開閉ねじを閉める

●元バルブ（設備側）またはフラッシュバルブの開閉ねじを閉める。

2 フィルターを掃除する

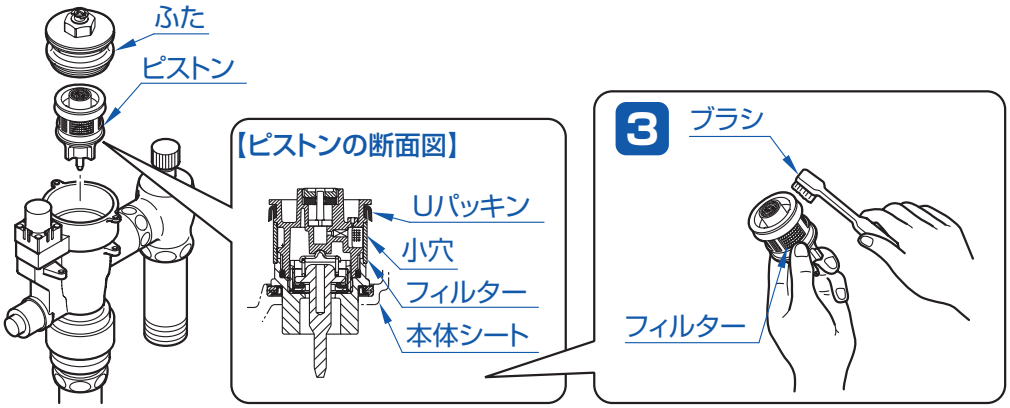
●フィルターに詰まったゴミや汚れ等をブラシなどで掃除し、完全に取り除きます。

●小穴が詰まっていたら0.5mm以下の細い針金（荷札の針金等）で掃除します。



3 ピストンを掃除する

●本体シート面およびピストンのシート面のごみかみおよびさびなどを点検しブラシで軽く掃除します。

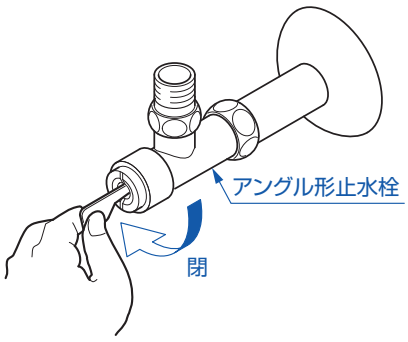


【止水栓フィルター・給水口フィルターの掃除】

ご使用になられているうちに吐水量が少なくなったときには、フィルターを掃除してください。

1 止水栓を閉める

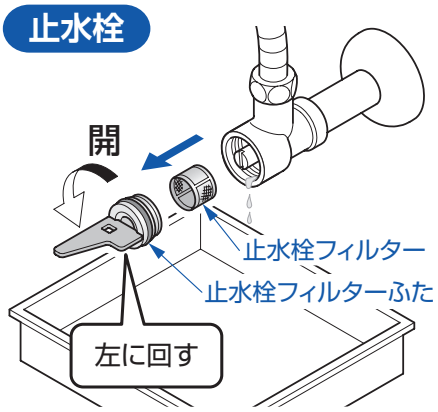
●止水栓を付属の開閉工具で右に回して閉めます。



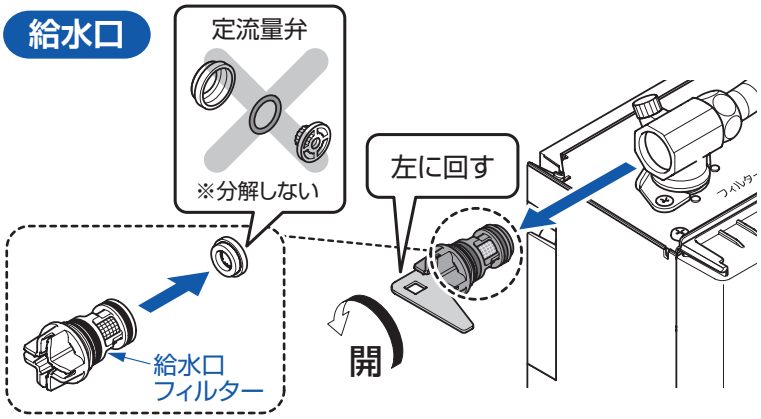
2 電気温水器本体に取り付けの開閉工具で止水栓フィルターふた／給水口フィルターを外す

●止水栓フィルターふた／給水口フィルターを外すと水が出ます。受け皿で水を受けてください。

止水栓



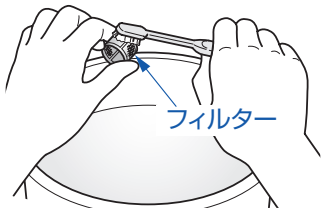
給水口



3 網目に詰まったゴミを取り除き、定流量弁は水ですすぐ

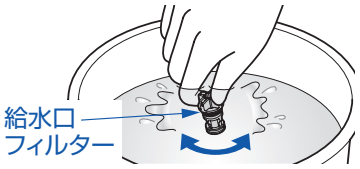
止水栓

※金ブラシは使用しないでください。
（フィルターの網が破れる可能性があります。）



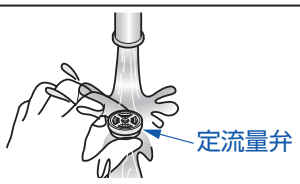
給水口

水の中に入れゆすって洗う



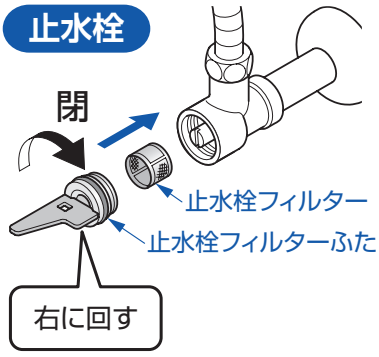
※ゴミがフィルターの内側にたまります。
のぞき込んで確認してください。

注意 洗面器の排水に流れないように注意してください。



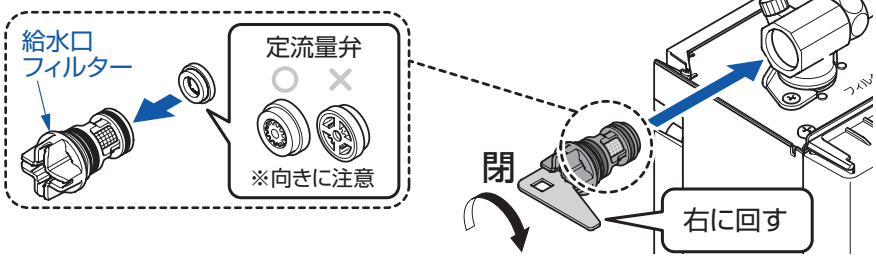
4 開閉工具で止水栓フィルターふた／給水口フィルターを取り付ける

止水栓



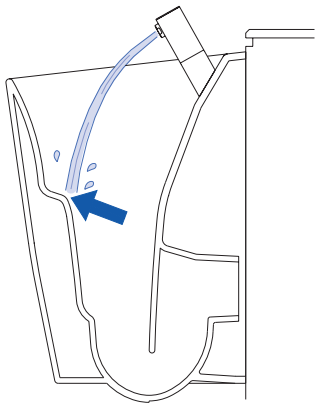
給水口

注意 定流量弁は必ず取り付けてください。
（取り付けないと商品が故障する可能性があります。）



【プルアウト水栓の流量の確認】

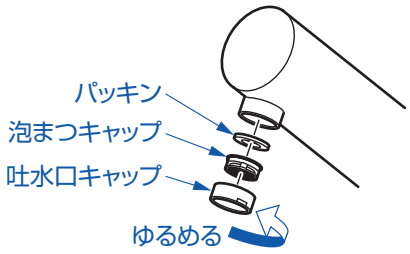
●陶器の段差の先端に水流があたる状態が目安です。



【プルアウト水栓吐水口の掃除】

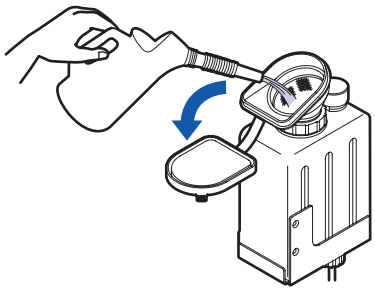
①吐水口キャップを回して外す。
●外れないときは工具などを使用して外してください。

②吐水口キャップを掃除する。
●吐水口キャップや泡まつキャップに詰まったゴミや汚れをブラシなどで取り除いてください。
※分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。



【水石けんの補給】

●鏡キャビネット内にある水石けんタンクのふたを開けて、水石けんを補給してください。



アフターサービス

●修理を依頼される前「故障かな？と思ったら」（P20 ～ 31）をご確認ください。

保証書（この説明書の巻末が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容にしたがって保証されています。据付け引渡し日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

補修用性能部品の供給期間

●補修用性能部品の供給期間

補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後 10 年です。

※水洗金具・ウォシュレット・電気温水器などの機械類は除きます。（専用の取扱説明書のある商品は、商品に付属の取扱説明書をご確認ください）

※表面材については、供給期間内であっても代替品にて供給させていただくことがありますのでご了承ください。

※商品のモデルチェンジ等により、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

部品の交換について

●無料修理により取り外された部品・製品は TOTO（株）の所有となります。

保証について

●**保証期間中は**

保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご理解ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付けラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。

●**保証期間を過ぎているときは**

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

→「**修理を依頼されるときは**」「**修理料金について**」（本ページ）をご確認ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）（電話番号は裏表紙を参照してください）

【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号　②商品名　③品　番　④購入日
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）　⑥訪問希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸事情に基づき慎重かつ適切にお取扱いします。詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO お客様相談室」または「TOTO メンテナンス（株）」（電話番号は裏表紙を参照してください）

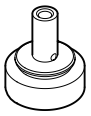
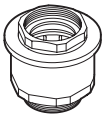
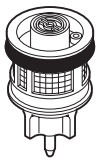
修理料金について〈TOTO メンテナンス（株）にご依頼の場合〉

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。
ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

補修用部品について

以下の補修用部品はご自分でお取替えできます。
点検時に破損したり、正常に作動しないときなどは交換してください。

（2017.10現在）

部品名	緩衝材	か　ぎ	弁座パッキン	こ　ま	バキュームブレーカー	ピストンバルブ TEF16型 TEF76型 水道水用	ピストンバルブ TEF26型 TEF86型 再生水用	Uパッキン（ピストンバルブ部）	シートパッキン
形　状	2個入	2本入							
品　番	GHS76054	UXGSAX079	TH91631E	90252	9B6105S	THJ10R		91342HPSP	TH321
希望小売価格	¥360（税抜）	¥1,300（税抜）	¥100（税抜）	¥600（税抜）	¥4,250（税抜）	¥7,950（税抜）		¥120（税抜）	¥620（税抜）
参照ページ	P10		P19			P23・29			

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55

FAX 0120-8272-99

受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

※ウォシュレット、電気温水器関係につきましては、それぞれの製品に同梱の取扱説明書をご参照ください。

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターでご購入の場合

●お届けについて

ご注文から２週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

●お支払いについて

1回のご注文額	送　料
10,000円（税抜）以上の場合	無　料
10,000円（税抜）未満の場合	500円（税抜）

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。（2017.10現在）

●返品・交換について

補修用部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後８日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後８日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。
お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

仕様

大便器	壁掛フチなしトルネード大便器
自動フラッシュバルブ（大便器）	タッチスイッチ式　標準洗浄水量：大5.5L・小4.5L　待機時2W以下　洗浄時4W以下
便座	専用ウォシュレット　瞬間湯沸式　ふたなし　乾燥機能付き　AC100V　50/60Hz　1260W
手洗器	セルフリム手洗器
洗面器	セルフリム洗面器
水栓（洗面器・手洗器）	アクアオート　常時0.4W　作動時0.6W　水石けん入れ（容量：約0.25L）
電気温水器（洗面器）	REAH03型　適温出湯　容量：約3L　600W
背もたれ	固定式背もたれ(ソフトタイプ)
手すり	樹脂被膜タイプ　腰掛便器用可動式手すり（はね上げタイプロック付き）、L型手すり
紙巻器（大便器）	二連紙巻器
汚物流し	壁掛フチなしトルネード汚物流し
自動フラッシュバルブ(汚物流し)	タッチスイッチ式　標準洗浄水量：大8L　待機時2W以下　洗浄時4W以下
水栓(汚物流し)	タッチ式プルアウト水栓　水石けん供給栓(容量：約1.2L)
電気温水器(汚物流し)	REAH03型　適温出湯　容量：約3L　600W
紙巻器(汚物流し)	ワンタッチ紙巻器
カウンター	アクリル樹脂系人工大理石「アクレーゼ」
前面板	塩ビ鋼板
幅木	ステンレスヘアライン仕上げ
設置フレーム	溶融亜鉛めっき鋼板
鏡キャビネット(汚物流し)	両面化粧パーティクルボード
排水管(洗面器)	VP（JIS　K6741）※洗面器用に一部付属

TOTO

保 証 書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02 に修理を依頼してください。

お客様	おなまえ　様 おところ ㊒
取付店名	㊞ ㊒ TEL － －
お取付日	年 月 日
備考	

品名	フラットカウンター 多機能トイレパック	
品番	XPDA型	
保証期間	本体	電気機器
	お取付日から 2ヵ年	お取付日から 1ヵ年

お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名・扱者印・お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1. **取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。**
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書を提示してください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターに相談してください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - 本書（この保証書）の提示がない場合
   - 本書（この保証書）にお客様名、お取付店名、お取付日（お引き渡し日）の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   - 特別な用途（例えば車両、船舶などへの設置・搭載）に使用された場合の故障および損傷
   - 展示品、見本品
   - 指定以外の水質・水圧・水量の供給による不具合
   - 異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合
   - 凍結による不具合
   - 納入後の輸送、落下、保管環境などによる故障および損傷
   - 取り付け上の故意、過失や施工説明書記載以外の取り付けによる不具合
   - 外観上のキズなどでお引渡し時にお申し出のなかったもの
   - 使用上の故意、過失や取扱説明書記載以外の使用または専門業者以外による不当な修理、分解、改造による故障および損傷
   - ご使用後の損傷
   - お引き渡し後の移設などに起因する故障および損傷
   - 塗装の色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗、さび、カビ、変質、変色などの不具合
   - 金属粉、砂、ごみなど異物の配管内流入、および水あか固着に起因する不具合
   - 消耗部品（乾電池など）の消耗・劣化による不具合
   - 適切な使用、維持管理が行われなかったことに起因する水漏れ、膨れ、汚れ、さび、詰まりなどの不具合
   - 日常のお手入れ箇所の摩耗・劣化による不具合（例：止水栓のフィルター・水抜栓などのパッキンやOリングなど）
   - ねずみ、昆虫などの動植物に起因する不具合
   - 建築躯体の変化や強度不足・強度低下など、商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合
   - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
   - 海岸、温泉、工業地、工事現場およびその周辺地域における公害、塩害、ガス害（硫化水素など）、煤煙、金属粉飛散などの特異環境に起因する不具合
   - 天災地変（地震、風水害、土砂災害、黄砂、落雷、爆発、噴火、津波、火災、地盤沈下、雪害など）による故障および損傷
   - 戦争・暴動など破壊行為や事件・事故に起因する故障および損傷
   - お取り付け時、実用化された技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

〈部品交換について〉
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

〈メンテナンス記録〉
修理完了時にお渡しする修理伝票は修理内容を記載していますので大切に保管してください。

TOTO株式会社
〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL 0120-03-1010 FAX 0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」（P20〜31）をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010

FAX 0120-09-1010

受付時間：9:00〜17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp/

TEL 0120-1010-05

FAX 0120-1010-02

受　　付：年中無休
受付時間：8:00〜19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00〜18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55

FAX 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00〜18:00　土・日・祝日 10:00〜18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2018.2
GSAS552V3